

大和市立病院がんサロン 「山ざくら」を 2026/5/27 に開催 しました

ミニ講座

「社労士とは 仕事と治療の両立」

講師：特定社会保険労務士 渡邊 由希子先生
神奈川産業保健総合支援センター 両立支援促進員

今回のミニ講座は社会保険労務士の先生に講話いただきました。

内容は「社会保険労務士（社労士）何をする人？」<なぜいま治療と就業の両立なの？> <両立支援は、あなたの申出からスタートします> <ひとりで悩まないで相談しましょう> <両立できる仕組みがなくても大丈夫> などでした。

社労士として一番伝えたいこと「どうか、いまの仕事は辞めないでください」というメッセージからはじまり、会社に協力してもらうために確認すること、どこに相談すればよいか？利用できる勤務制度・活用できる支援制度について、具体的で聞きやすい話でした。

参加者の方から会社の制度について質問があり、より具体的な相談が望ましく社労士の出張相談へつながり、引き続き相談に応じていただけることになりました。



問い合わせ先：がん相談支援センター（平井）
連絡先 046-260-0111
大和市立病院がんサロン便り vol.10(2026.5.27)



ミニ講座の後は、おしゃべり会です

新緑が美しい、すこし蒸し暑さを感じる5月下旬の日に開催となりました。

ピアサポーターの方を含め8名の方々がご参加くださいました。今回は、初めてご参加の方が多いおしゃべり会となりました。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

グループメンバーの診療科は乳腺外科の方が多かったですが、婦人科、泌尿器科の方もいて、治療状況も様々でした。ピアサポーターの方が話しやすい雰囲気をつくり和やかなおしゃべり会となりました。たくさんの笑顔と温かな対話が生まれ、ひとりでは抱えきれない不安や悩みを分かち合う場となりました。

限られた時間ですが、参加者の方にとってリラックスした雰囲気の中で安心してつながれる場を大切に参加者の方、ピアサポーターの方と一緒にがんサロン「山ざくら」をつくってきたいと思います。次回もお待ちしております。

まもなく梅雨入りですね。気をつけてお過ごしください。

次回 予定

2026年8月26日 水曜 13:15～ 3階講堂北

講師：両立支援促進員（社会保険労務士）

* 神奈川県産業保健総合支援センターからの派遣

前半はミニ講座、後半は参加者同士の交流会

※入院・外来患者さん、ご家族、ご友人等、参加費無料、事前申込不要、当日参加可、途中参加・途中退出可、飲み物は各自でご持参ください（食事は不可）

※ミニ講座テーマは決まり次第、病院ホームページに掲載します。